

◆学生担当………(㊟森田直晃委員)  
 ・学生生徒修養会 高校の部  
 お道につながる高校生がおぢばに帰り集い、  
 合宿生活を通して絆を深め、陽気ぐらしの  
 み教えを学びます。  
 ▽期間令和6年8月9日～8月13日  
 ▽受講対象 高等学校に在学し、全期間受講  
 できる者 ▽募集人員90名  
 ※定員に達した場合、締め切らせていた  
 きます。



◇8月 定例支部活動

◆合唱団アヴァンティー練習日  
 とき 8月7・21日/9月4・18日  
 会場 鴨江アートセンター(200号)  
 ◆あらみち会…(㊟広野みさと委員)  
 日時 22日(木) 9時15分～12時  
 会場 濱松分教会  
 講話 板山眞一先生  
 お互いに得ること大です！皆様のご参  
 加お待ちしております。

◇定例委員会・例会

◆運営委員会…西大濱分教会  
 とき 9月2日(月) 9時30分  
 当番委員 委員  
 ◆青年会献血…ミューズ  
 とき 8月18日(日) 10時  
 ◆婦人会…山名大教会  
 とき 8月31日(土) 11時  
 みちのだい育み塾 寸劇「元の理」

◇支部例会

当面の間、支部例会は休会とさせて  
 いただきます。各組ごとの活動を  
 お願いいたします。

◇各組活動

【1組】…組長 鈴木 豊司(濱 東)  
 〈配本・集金〉 8月28日(水) 濱 東  
 〈合同会議〉 9月5日(木) 15時00分 濱 東  
 〈ひのきしん〉 9月8日(日) 5時30分 浜松城公園  
 【2組】…組長 渡邊英一郎(濱 松)  
 〈配本・集金〉 9月6日(金) 午前中  
 【3組】…組長 長田 虎夫(濱 都)  
 〈配本・集金〉 8月28日(水) 10時、 濱 都  
 〈班長会議〉 月日( ) 時 分 休 会  
 〈ひのきしん〉 日時未定 曳 馬  
 【4組】…組長 谷口 和幸(四日市浜)  
 〈合同会議〉 9月9日(月) 9時30分 四日市浜  
 【5組】…組長 古山 慶仁(濱 宿)  
 〈配本・集金〉 8月28日(水) 9時30分 濱 宿  
 【6組】…組長 宮本 善成(長 上)  
 〈合同会議〉 9月9日(月) 19時 東濱名  
 【7組】…組長 太田 貴之(濱 名)  
 〈組例会〉 9月9日(月) 10時 篠 原

ふれあい

2024年  
 8月号  
 No.480  
 会部と  
 支遠よ

心さい月日しんらつうけとれば  
 どんなたすけもみなうけやうで

第八号―45

「こどもおぢばがえり」に込められた思いを  
 次代へ繋いでいきましょう

梅雨明け前から続く猛暑の  
 中、全国でも、とりわけ最高  
 気温の高い所として、浜松市  
 が、連日、ニュースに取り上  
 げられ、各地の知り合いの方々  
 から、たびたびお尋ねや、お  
 見舞いの声を掛けていただき  
 ます。

この異常気象は、日本のみ  
 ならず、世界の各地でも同様  
 の事態となつていますが、一  
 昔前までは、外気温が人間の  
 体温を超えるというというの  
 は、砂漠などの特殊な環境の  
 中でのことと思つていました。  
 しかし、昨今の夏は、家の中  
 ですら、暑さを凌ぐには、エ

エアコンを使用せざるをえず、テ  
 レビ、ラジオでも、「勿体ない  
 と思わず、エアコンを使用して  
 下さい」とのメッセージが繰り返  
 返して伝えられています。

エアコンを使用することが、  
 勿体ない、贅沢と思うのは、物  
 もなく、エアコンなどは贅沢品  
 だった世代や、それでもまだま  
 だ穏やかな夏の時代を過ごして  
 きた、中高年の年齢層の方々で  
 あり、生まれた時から冷暖房が  
 完備された環境の中で育つてき  
 た世代の人たちには、経済的な  
 負担さえなければ、勿体ないと  
 は感じないかもしれません。  
 しかし、豊かになつた生活が、

一方で地球環境を悪化させ、  
 現在の状況を生み出してきた  
 ことを考えると、何に對して  
 勿体ないのかを考える必要が  
 あるのではないのでしょうか。

便利、快適を享受させていた  
 だく中で、感謝と慎みの心を持  
 たせていただくことを伝えてい  
 かねばならないと思います。  
 こうした、厳しい暑さの中、  
 7月27日から8月4日の期間、  
 おぢばでは「こどもおぢばがえ  
 り」が開催されています。



コロナ禍で  
 自粛を余儀な  
 くされてきま  
 したが、受け  
 入れ態勢を少  
 しずつ整え、  
 今夏は、以前  
 ほどではあり



ませんが、たくさんの方が再  
 び行われるようになりました。  
 従来、静岡教区が担当してい  
 た「ピッキーステージ」も今年  
 から復活し、大勢の方が来場を  
 して下さっています。また、そ  
 れに伴い、少年会員の育成活動  
 である「サマースクール静岡」  
 も開催されていますが、こうし  
 た行事運営に、皆様のお心寄せ、  
 お力添えをいただいています。こ  
 とを改めて御礼申し上げます。  
 7月の御本部月次祭では、前  
 川誠司本部長が、現在に至るこ  
 どもおぢばがえりの、発足の由  
 来や、変遷について講話の中で  
 紹介をされました。

そのお話によりますと、教祖70年祭を迎えるにあたって始まった、おやさとやかたふしんに、次代を担う子供たちにも、一荷の土を運ぶことで、おぢばへの伏せ込みをさせてやりたいとの、二代真柱様の思いから、「こどもひのきしん」が提唱され、早速、近隣の大教会、教区から春休み、夏休み中に、多くの子供たちが参加されました。

翌年の昭和29年には、めったにおぢばに帰れない全国の子供たちにも、夏休み期間を利用して、憧れのおぢばに帰り、おぢばがえりの喜びと、ひのきしんの素晴らしさを味あわせてやりたいとの思いから、「おぢばがえりこどもひのきしん」が計画され、その参加目標が、最初からいきなり10万人と発表されたそうでもあります。

現在でも10万人といえば、相当の人数ですが、終戦からまだ10年足らずの当時、交通事情も

さることながら（北海道では、まず道内から札幌に集合し、そこからおぢばまで、汽車で60時間を要したそうです）、受け入れるおぢばでも、現在のように設備が整っていたわけではなく（当時の夏は、蚊帳が必需品で、その確保に苦労をされたそうです）、衛生面でも大変気を遣われることとなりました。

そして、おぢばへ帰ってきた子供たちに、少しでも満足と喜びを与えてやりたいとの思いから、様々な工夫がなされ、ひのきしん以外にも、親里の文教体育施設を利用したり、お楽しみ行事を催すなどして、他に類を見ない大行事を、親神様の先回りの御守護を戴きながら、青年会婦人会などが一丸となって熱意と真剣さをもって取り組んだとのことでした。

結果として、目標を上回る、10万3千人の参加者を得られ、それまで閑散としていた夏のお

ぢばが、大勢の子供、育成に携わる人たちの喜びに溢れたおぢばの光景となりました。

以降、おぢばでの仕込み、伏せ込み行事と共に、趣向を凝らしたお楽しみ行事も、年を追うごとに増え、また少年会の常時活動の一つとしての、鼓笛隊活動の練習成果の発表の場として、プールサイド行事や、おやさとパレードなど、華やかな行事が、各地から帰参した子供のみならず、大人をも楽しませてくれました。

また、少年ひのきしん隊が結成され、帰参をされた方々へのお茶接待や、様々な行事会場でひのきしんにと、おぢばでの伏せ込みに、より一層汗を流しながら、少年会員同士の絆を深めるといった丹精にも力が注がれることとなりました。

今から40年前のピーク時には、10日間の期間中に約30万人の帰参者を得ましたが、少子化

が進んだことに加えて、部活動や塾に費やす時間が増えたこと、家族旅行など、家族で過ごす時間を大切にしている風潮が一般化してきたことなど、理由は様々だと思われるのですが、帰参者総数は減ってきました。一方で、参加隊（団体）の数は増えており、かつての大型バスの利用が、マイクロナバスやワゴン車のおぢば帰りとなってきたのも、近頃の特徴ではないかと思われます。

「こどもおぢばがえり」の元日は、既に70年前の出来事ではありますが、当時、参加をされた方や、その光景をご記憶の方々もおられることと思います。そこには、おぢばがえりの理を、生涯の喜びの種として頂戴して貰いたいとの親心があつたことを、今に続く「こどもおぢばがえり」にも受け継ぎながら、今後も、子供たちの育成と共に、育成者が成人をさせていたたく行事としていきたいと願います。

# 支部だより

立教 187年  
R 6.8  
NO.586

## ◆本部・教区事項

- ・ひのきしんスクール
- ・シンポジウム（オンライン）
- 『たすけて』と言えない若者たち
- ～薬にハマる理由と背景～
- 配信期間：立教187年9月25日～10月31日
- 対 象：テーマに関心がある方
- ※無料で視聴できますが、事前申し込みが必要です 締切日：9月20日

・講座「緑化ひのきしん」

～植木を生かす剪定の方法～

開催日時：立教187年10月12日（土）  
〈受付 9:20～〉※雨天決行  
会場：おやさとやかた東左第4棟2階  
・本部神殿周辺  
対象：ようぼく 定員：35名  
受講御供：1,000円

携行品：筆記具・帽子・雨ガッパ・作業用手袋・実習用の動きやすい服装・飲物  
※剪定実習で使用する道具は営繕部造園課の道具をお貸しします。個人の持ち込みも可能です。 締切日：10月1日（火）

□西2駐車場改修工事に伴う全面封鎖  
駐車場改修に伴い8/6～12月末まで全面封鎖となります。周辺の駐車場をご利用ください。

## ◆支部事項

◆布教部……………

（㊟長田虎夫委員）

・本年9月は全教会布教推進月間として、直属を通して布教実働を展開することになりますが、9/28～30までは例年通り全教一斉にをいがけデーが支部での活動となりますので、各組で計画を練っていただき計画書の作成・提出（8/9ㄨ切）をお願いいたします

◆ひのきしん部……………

（㊟木船嘉弘委員）

・墓地ひのきしん参加有難うございました。暑い中3名の参加がありました。今後参加しやすいように日の設定についてまたご意見をお聞かせください。

◆災救隊……………

（㊟水野慎治委員）

・能登半島地震救援活動36次隊6/9～12まで出動させて頂きました。

◆婦人会……………

（㊟木船真澄委員）

・「みちのだい育み塾」寸劇「元の理」公演  
8/31（土）10時30分 受付 11時開演  
＊昼食はありません。熱中症予防のため飲

み物を持参ください。

会場 山名大教会 共催 婦人会山名支部、中遠支部、北遠支部、西遠支部  
・ハーブの会 みちのだい育み塾に参加  
・女子青年 みちのだい育み塾に参加  
公演会にご参加をお願いします。

◆青年会・献血担当……………

（㊟杉本真俊委員）

・8月18日 献血呼びかけひのきしん10時 献血ルームミューズ  
よろしくお願いいたします。

◆広報庶務部・書籍……………

（㊟山口正洋委員）

・ふれあい折り込み9月は7組です。  
すきつと㊟ 9月1日発行  
テーマ「一途」定価880円 読書会は8月下旬の配本となります。

◆時報手配り……………

（㊟澤田常和委員）

・8月手配りは9・16・30日拠点教会到着となります。大変暑い中ではありませんが宜しくお願いいたします。

◆少年会……………

（㊟小田木智嗣委員）

サマースクール静岡参加者  
前半隊 隊員4名 カウンセラー3名  
後半隊 隊員5名 カウンセラー3名  
送り出していたいただいた先生方有難うございました。